

このまちが好き

夢かなうまち

福生

福生の教育

—発行 編集—
福生市教育委員会
事務局 庶務課

〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1511

主な記事 ○ 学校給食の放射性物質検査の結果報告 ○ 全国学生書写書道展で受賞！ ○ 第12回福生市子ども議会を開催しました

小学校の校庭の一部芝生化を進めています



校庭の芝生の上で遊ぶ子どもたち（福生第一小学校）

今年度は、福生第一小学校と福生第三小学校の校庭の一部を芝生化しました。芝生は子どもたちの遊びの場や体育、理科の学習の場として活用されています。

年頭に思う

福生市教育委員会委員長

平野裕子



明けましておめでとうございます。私は、前長谷川貞夫委員長ご勇退の後を受けて、昨年10月1日に委員長に選任されました。どうぞよろしくお願い申し上げます。私の好きな言葉に、書家であり詩人でもある相田みつをの「一生勉強 一生青春」という名言があります。これには「年をとって困ることは、体が固くなることばかりでなくて、頭が固くなること、心が固くなること、心が固くなると感

動、感激がなくなります。一生青春を保つためには、心のやわらかさを保つこと。そのためには、具体的に何かに打ち込んでいくことです。」と解説されています。ここでいう「勉強」とは学校の勉強のことだけではありません。幾つになっても何かを学ぶ姿勢、挑戦する気持ちを持ち続けることです。そしてそこから生まれる感動や感激がまた新たな挑戦に繋がり、若さを保つのです。

私は、昨年の市民総合体育大会やプレ国体、市民文化祭の場で、多くの市民の方々が各々の目的を持って元気にはつらつと活躍されている姿を見て、この「一生勉強 一生青春」の文字が浮かび上がってきました。また学校教育では、子どもたちが変化の激しいこれからの社会を生きるために必要な「生きる力」（確かな学力、豊かな心、健やかな体のバランスのとれた知・徳・体）を育む教育を推進していますが、「一生勉強 一生青春」は「生きる力」に通じるものがあり、「中高生の好きな相田みつをの言葉」の第一位に上げられる等、多くの子ども達にも感化を与えています。このように「一生勉強

一生青春」は老若男女を問わず、生き方を支えてくれる言葉です。私は、多くの市民の方に「学ぶ意欲と感動・感激」を持ち続けてほしいと思っています。そのためには福生の教育の振興に全力で尽くしてまいります。福生市教育委員会では、今年も「福生で育つてよかった、福生で育ててよかった」と思えるまちづくりを教育の面から考え、確実な施策を展開してまいります。皆さまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

通学路点検を実施しました

教育委員会では、毎年、通学路の安全点検を行っています。小学校の通学路は、今年度は文部科学省、国土交通省、警察庁の要請による緊急合同点検に合わせ昨年の7月に、学校、保護者の方々、福生警察署員、市道管理担当者、安全安心まちづくり課及び教育委員会事務局職員と共に点検を行いました。

また、中学校は通常どおり10月に安全点検を行いました。市内小・中学校全10校、88箇所の点検要望箇所で行い、その中で危険で改善が望まれる箇所は、都道と市道のそれぞれ道路管理者が舗装修繕、街灯やガードレールの設置などの対策を、また、警察署では、信号機、横断歩道新設や交通規制などの対策を検討し、改善していきます。

引き続き保護者及び地域の皆さんによる通学時の児童・生徒の安全見守りと、皆さんの安全運転に、ご協力をお願いします。



左の写真: 児童と自転車が接触する恐れがある松林通りに注意喚起の看板を設置しました。右の写真: 抜け道として車の通行量が多い福東通りの交差点に横断歩道を設置しました。

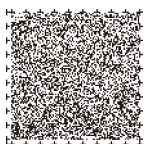
福生第三中学校に特別支援学級を開設します

平成23年度に策定した「福生市特別支援教育推進計画第二次計画」に基づき、各学校において特別支援教育の推進や施設整備を進めています。今年度は、新たに4月から、福生第三中学校に通級指導学級（情緒障害等）を開設し、中学校では福生第二中学校に続き、2校目の通級指導学級の設置となります。

今後、特別支援教育センターの設置も検討しており、特別な支援を必要とする児童・生徒一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばし、社会的自立を図り地域の一員として生きていく力を育てるよう、特別支援教育の一層の充実を図っていきます。

問合せ 庶務課 庶務係 ☎551-1948

二次元シンボルSPコードは専用読取装置で文字情報を音声で聞くことができます。



問合せ 庶務課 庶務係 ☎551-1930